

あけましておめでとうございます！本年も何卒よろしくお願ひいたします。

さて、「水辺の環境活動プラットフォーム」への登録、そして、いつもメールマガジンにお目通しください、誠にありがとうございます。

環境省では、水辺・海辺について、これまでの「保全」に加え、「活用」の観点も重視する取組を強化しております。それにより、保全の取組の持続性を確保しつつ、さらに地域活性化などにも繋げることを意識し、2026年も様々な取組にチャレンジしていきたいと考えています。プラットフォームwebサイトやメールマガジンで、随時、最新情報を発信してまいりますので、ご確認よろしくお願ひいたします！

会員の皆様におかれても、本プラットフォームを「活用」いただき、情報収集・情報交流の場にしていただきたいと思っており、本プラットフォームのより一層の活性化に向けて、ご理解ご協力をよろしくお願ひします。

---*◆水辺の環境活動PFメールマガジン*◆◇第10号*◇*-----

【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！《会員情報》

【2】「令和7年度良好な環境を活用した観光モデル事業」の取組状況について、各実施団体からの中間報告をWEBサイトにて公開しました！《事務局》

【3】2025年度CDPウォーター・環境省共催セミナーの開催について《環境省》

【4】令和7年度プラスチック・スマートシンポジウム×ネットワーキングイベント「官民連携で進める海洋プラスチックごみ対策のこれから」の開催について《環境省》

【5】2025年度グッドプラクティス塾～流域・サプライチェーン連携による水環境の保全・活用の促進～を開催しました！《環境省》

【6】令和7年度冬の星空観察について（1/9（金）～1/22木）《環境省》

【7】1/22（木）シンポジウム「海の力で未来を創る：ブルーカーボン最前線」の開催について《環境省》

【8】第7回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」表彰式の開催について《環境省》

【9】地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」の認定（令和7年度第2回）について《環境省》

【10】令和7年度生物多様性保全推進交付金（生物多様性保全推進支援事業）の公募期間を延長しました！（1/15まで）《環境省》

【11】地域づくりに取り組む自治体、企業、NPO等の担当者必見！観光・福祉・交通・教育の地域づくり事例から学ぶ地域資源を活用した地域づくりセミナーを全4回オンライン開催中！《環境省》

【12】第48回「全日本中学生水の作文コンクール」の募集開始！《内閣官房水循環政策本部》

【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！

《会員のイベント [NEW]》

・2026年1月24日（土）「令和7年度高校生海洋環境保全研究セミナー」研究発表会《公益財団法人国際エメックスセンター》

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.27>

[↓プラットフォーム会員のイベント一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/>

《交流掲示板》

[↓プラットフォーム会員の交流掲示板一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community>

《会員取組紹介 [NEW]》

・公益財団法人水・地域イノベーション財団【全国】

～「水辺へGo！」による環境学習inインドを開催いたしました。～

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/torikumi?record=110077.26>

・公益財団法人水・地域イノベーション財団【東北地方】

～公開シンポジウム「水辺のすこやかさ指標」共催報告～

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/torikumi?record=110077.28>

[↓プラットフォーム会員情報の一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/>

【2】「令和7年度良好な環境を活用した観光モデル事業」の取組状況について、各実施団体からの中間報告をWEBサイトにて公開しました！

本モデル事業では、有識者・専門家・環境省・事務局が一体となり、各実施団体のプロジェクト推進を支援しています。有識者からは、事業全体を俯瞰し、保全と活用の好循環の形成に向けた中長期的な視点での助言を行い、その助言を踏まえ、専門家からは、地域の実情に即した、より実践的な支援を行っています。

モデル事業のWEBサイトでは、10団体における取組の進捗に関する中間報告書を掲載し、有識者・専門家の所見とあわせて ご紹介しています。各地域が抱える課題の解決を見据えた「目指すべき姿」の実現に向け、今後さらに取組を深化させて まいりますので、各団体の今後の展開にもぜひご関心をお寄せください。

▽詳しくはこちら

一般財団法人史春森林財団（北海道 大樹町・広尾町）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/fumiharu.html>

特定非営利活動法人おおつちのあそび（岩手県 大槌町）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/otsuchinoasobi.html>

阪南市（大阪府 阪南市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/hannan.html>

一般社団法人豊岡観光イノベーション（兵庫県 豊岡市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/toyooka-tourism.html>

一般社団法人北房観光協会（岡山県 真庭市・備前市・笠岡市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/hokubo-kanko.html>

株式会社のどか荘暮らしの設計室・hinel（愛媛県 西条市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/nodokasou.html>

株式会社山都竹琉（熊本県 山都町）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/yamatotakeru.html>

山川町漁業協同組合（鹿児島県 指宿市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/jf-yamagawa.html>

一般社団法人 E'more秋名（鹿児島県 龍郷町）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/e-akina.html>

一般社団法人大宜味村観光協会（沖縄県 大宜味村）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/ogimi-kanko.html>

【3】2025年度CDPウォーター・環境省共催セミナーの開催について

環境省では、環境保全や良好な環境の創出に取り組む民間企業の取組や情報開示が、企業価値や持続可能性の向上につながるよう、CDPと共に、水分野におけるデータ活用に関するセミナーを2月9日

（月）に開催します。

本セミナーでは、「事業成長と水環境保全の両立に向けた水データの活用」をテーマに、水環境の保全と水リスクの影響の低減を通して機会をつかむ、データが導く意思決定とアクションに焦点を当て、取組紹介やパネルディスカッションにより議論を深めます。ぜひご参加ください！

日 時：令和8年2月9日（月）14:30～17:00（予定）

開催形式：ハイブリッド開催（会場／Zoomウェビナー）

会 場：銀座フェニックスプラザ フェニックスホール

定 員：会場 200名程度、オンライン3,000名

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_02195.html



【4】令和7年度プラスチック・スマートシンポジウム×ネットワーキングイベント「官民連携で進める海洋プラごみ対策のこれから」の開催について

環境省では、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けて、“プラスチックとの賢い付き合い方”を推進する「プラスチック・スマート」を展開し、多様な主体の取組について情報発信しています。

2月13日（金）に大阪府大阪市において、大阪府との共催により、令和7年度プラスチック・スマートシンポジウム「官民連携で進める海洋プラごみ対策のこれから」をハイブリッド方式で開催します。また、今年度は海洋ごみプラスチック対策での官民連携をより一層進める為、ネットワーキングイベントを

同時開催いたします。ぜひご参加ください！

日 時：令和8年2月13日（金）13:00～16:00

場 所：アーバンネット御堂筋ホール

（大阪府大阪市中央区淡路町4丁目2番13号 アーバンネット御堂筋ビル3F）

方 式：ハイブリッド方式

▽今後の情報については、環境省ホームページをご確認ください。

https://www.env.go.jp/press/press_02148.html

【5】2025年度グッドプラクティス塾～流域・サプライチェーン連携による水環境の保全・活用の促進～を開催しました！

環境省では、民間企業等が「水」に関するグッドプラクティスをお互いに共有し、それぞれの取組をブラッシュアップする場として、2019年度に「グッドプラクティス塾」を始動し、継続的に活動しています。

2025年度のグッドプラクティス塾は、11月26日にオンラインにて開催し、「流域・サプライチェーン連携による水環境の保全・活用の促進」をテーマとして、2025年3月5日に始動した「ジャパン・ウォータースチュワードシップ（JWS）」の概要や参画企業の取組についてご紹介いただきました。

登壇資料などを下記のページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください！

https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/news/practice_251126/

【6】令和7年度冬の星空観察について（1/9（金）～1/22（木））

環境省では、星空観察を通じて光害（ひかりがい）の防止や大気環境保全の重要性について関心を深めることに加え、良好な大気環境や美しい星空が地域資源（観光や教育）として活用されることを目指し、2018度から夏と冬の星空観察を推進しています。

この機会に、是非、星空の観察にご参加ください。

・方 法：①肉眼による観察、②デジタルカメラによる調査

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_01812.html

【7】1/22（木）シンポジウム「海の力で未来を創る：ブルーカーボン最前線」の開催について

環境省では、1月22日（木）にシンポジウム「海の力で未来を創る：ブルーカーボン最前線」を開催します。このシンポジウムでは、ブルーカーボンに係る最新動向や取組事例について、学識経験者、民間事業者及び関係省庁から発表するとともに、関係者によるパネルディスカッション等を行います。これにより、吸収源対策としてのブルーカーボンの拡大に向けた方策や、官民の連携・協力のあり方に関し、参加者とともに論議を深めていくことを目指します。ぜひ、ご参加ください。

時 間：令和8年1月22日（木）14:00～17:00

場 所：ビジョンセンター虎ノ門シンポジウム T-LITE（トライ特）6階（東京都港区）

※オンライン配信あり

定 員：会場参加120名／オンライン配信あり（※事前申し込み制）

締 切：1/13（火）12:00

▽詳しくはこちら

https://www.env.go.jp/press/press_01941.html

【8】第7回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」表彰式の開催について

環境省では、ESG金融または環境・社会事業に積極的に取り組み、環境・社会に優れたインパクトを与えた投資家、金融機関、企業等について、その取組を評価・表彰し社会で共有することを目的に、

「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」を実施しています。

受賞者の発表及び表彰式を、2月16日（月）に行いますのでお知らせします。

選定委員長による講評や選定委員によるパネルディスカッションも予定されておりますので、ぜひ、ご覧ください。

日 時：令和8年2月16日（月）12:30～15:30（予定）

形 式：Zoom Webinarを用いたライブ配信

※会場での参加は、受賞企業関係者及び報道関係者のみとさせていただきます。

▽詳しくはこちら

https://www.env.go.jp/press/press_01978.html

【9】地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」の認定（令和7年度第2回）について

環境省では、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を「自然共生サイト」に認定する仕組みを令和5年度から開始し、更に本年4月には、自然共生サイトを法制化した「地域生物多様性増進法」が施行されました。この度、本法に基づく2回目の認定として、58か所を自然共生サイトとして認定しましたのでお知らせします。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_01965.html

【10】令和7年度生物多様性保全推進交付金（生物多様性保全推進支援事業）の公募期間を延長しました！（1/15まで）

令和7年度事業の執行団体として環境省が選定した株式会社マイファームが2次公募の公募期間を1/15まで延長しました。

交付金予算の上限額に達することが判明した場合、それ以降の公募を終了させていただくことがありますので、お早めのご検討をお願いします。

本交付金事業の（要綱・要領・Q&A・過去事例など）は以下の詳細URLで公表しています。

公募期間：令和7年8月1日（金）～令和8年1月15日（木）まで

応募URL：https://myfarm.co.jp/news/r7nen_seibutsutayoueseihozenjigyou_2/

詳細：<https://www.env.go.jp/nature/biodic/hozen/index.html>

【11】地域づくりに取り組む自治体、企業、NPO等の担当者必見！観光・福祉・交通・教育の地域づくり事例から学ぶ地域資源を活用した地域づくりセミナーを全4回オンライン開催中！

~~~~~

地域循環共生圏セミナー2025

「見つけて、広げて、活かす！『観光・福祉・交通・教育』×『環境』の地域づくり」

~~~~~

少子高齢化や人口減少が進み、地域の担い手が減る中、分野ごとの取組だけでは増え続ける地域課題を解決しきれない場面が増えています。

地域が持続的に発展していくためには、地域資源の価値を見直し、地域内外の人々と連携しながら、新たな事業や活動を生み出していくことが重要です。

分野を越えた連携のヒントを得て、自分たちの地域の新たな可能性を描くきっかけとして、ぜひご参加ください。

＜セミナーのポイント＞

- ✓ (観光・福祉・) 交通・教育分野での地域づくりの実践者によるパネルディスカッションから資源循環と共に創の視点をどう活かして地域課題を乗り越えるかを学べます！
- ✓ 持続可能な地域づくりの実践を学び、地域課題への新たなアプローチを発見！

＜特におすすめの方＞

- ✓ (観光・福祉・) 交通・教育などのテーマから地域をより良くしたいと考えている方
- ✓ 持続可能な地域づくりにお悩みをお持ちの方

日 時：（令和7年12月2日(火)、12月9日(火) 終了）

令和8年1月14日(水)、1月28日(水) ※各回15:00-17:00

対象者：自治体、企業、NPO等などで地域づくりに取り組んでいる方

主 催：環境省

申 込：<https://business.form-mailer.jp/lp/27d6d1b9314532>

詳 細：https://www.env.go.jp/press/press_01421.html

【12】第48回「全日本中学生水の作文コンクール」の募集開始！

内閣官房水循環政策本部では、中学生を対象に、「水」について理解を深め、考える機会とする「全日本中学生水の作文コンクール」を実施しています。

現在、第48回（令和8年度）の作文を募集中です！

「水」とは、みなさんにとてどんな存在ですか？

暮らしの中での体験や、授業などで学んだこと、調べたこと・・・

中学生の皆さんにとって、大切な「水」への思いをつづってみませんか？

最優秀賞及び優秀賞の受賞者には、7月31日（金）に東京都内で行う「水の日」記念行事「水を考えるつどい」の表彰式において、賞状等が授与される予定です。

また、副賞として、ダム等を管理する事務所等において、管内巡視など「一日事務所長」を体験していただく予定です。

今回は参加賞として応募者全員に募集ポスターと同様のデザインのクリアファイルを贈呈します。是非ご応募下さい！

▽詳細、募集ポスター画像は[こちら](#)

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen_mizsei Tk1_000010.html

▽第47回（令和7年度）の最優秀作品の朗読は[こちら](#)

<https://youtu.be/Dy3ys9OWTnE>



水辺の環境活動プラットフォーム事務局

info@mizubekankyo.env.go.jp